



国際ロータリー会長  
ジョンF.ジャーム

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

長井ロータリークラブ会長	高橋 勇喜知	第2800地区ガバナー	長谷川 憲治
長井ロータリークラブ幹事	齋藤 圭央	第6ブロックガバナー補佐	今 良明
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテルTel0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 Tel0238-83-2047	会報委員	大道寺 信・大滝 徹・浅野敏明・土屋茂樹

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

E-mail: [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

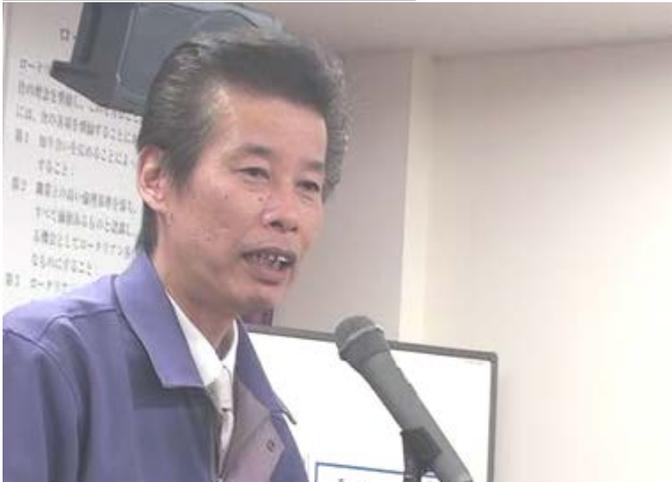
平成29年 3月14日(火曜日) 第2,700回

<例会報告NO.29>

【月間テーマ】 水と衛生

ゲスト卓話 長井市長 内谷 重治 氏

### ☆会長挨拶 (高橋勇喜知会長)



先週、ソロプチミストのチャリティイベントに参加してきました。ロータリーの会長としての席が用意してあるということでしたが、私だけではなく席次の順序が思っていると違うと感じました。1か月前にも警察友の会の席でも同じようなことがありました。その後、関係者する組織のトップの方が謝りに来られましたが、自分の席のことは別として、今後私たちも組織としての気配りなどに気をつけていかなければならないと思います。また、会議所にも入っていますが、社員の行動によって、一番大変な思いをするのは、組織のトップだと思います。今は、新入社員に靴の脱ぎ方も教えていかなければならない時代ですので、会員の皆さんも組織のトップとして社員教育をしっかりしていく必要があると思います。今日は、長井市長の卓話ですが、これからの頑張ってもらって、市政に残るような市長になって頂きたいと思います。

### ☆幹事報告 (齋藤圭央幹事)

- ・国際ソロプチミスト長井からお礼状が届いております。
- ・2800地区RYLA2017 in 山形参加者募集の案内が届いておりますので、回覧します。

### ☆委員会報告

- ・プログラム委員会 塚田弘一委員長  
4月のプログラムが発表されました。
- ・親睦委員会 伊藤克也委員長  
恒例の4月に行われます長井中央ロータリーとの合同観桜会は、長井ロータリーが担当ですので、全員の出席をお願いします。
- ・会長エレクト 渡辺清隆会員  
次年度のRI会長が、次年度開始から2018年4月まで、各ロータリーで一人1本の木を植えてほしいとの方針が出されました。それに伴い市との話をしながら、陸上競技場に植えることを中央ロータリーとも話をして検討することにしました。理事会でも承認されましたが、皆様にも理解を頂きたい。

### <ニコニコBOX>

- ・高橋勇喜知 会長  
内谷市長を大歓迎して!
- ・塚田弘一 会員  
内谷市長の積極市制に敬意を表します。
- ・堺 清一 会員  
ゲストを歓迎して
- ・渡部堅一 会員  
ゲストを歓迎して

- ・横沢俊彦 会員  
ゲストを歓迎して
- ・浅野敏明 会員  
長井創生の実現のためにがんばって下さい。本日はありがとうございました。

☆ゲスト卓話（内容 重治 氏）



- ・国の地方創生は、実質 27 年度にスタートし 3 年目を迎える。東京オリンピックまでの残り 3 年もてる限り政策を総動員して日本を立て直すという国の考えであり、長井の創生にいかにかにチャンスを生かすかが重要である。
- ・地方創生とは、日本の人口は減少しており、50 年後には 8 千万人となるので、これを何とかしていかないと日本の未来はなく、東京に一極集中の是正もしていかなければならないということである。
- ・長井市の人口も減少し、23 年後には 2 万人を来てしまうので何とかしなければならぬという状況である。何とか 2030 年に 22 千人を維持する取組をしていくという考えである。
- ・長井市の減少は、マルコン電子の株譲渡等により、製造業で 2500 人も減ったということが大きな要因であると考えている。
- ・今後、若い人に魅力のある町にすることに力を入れていきたい。その中心は、子育てと教育のまちにしようという考えである。その一つが、特色のある教育の充実を進めていくことであり、すでに伊佐沢で進めている英語教育（英会話）を全市内に広げていく考えである。伊佐沢の取り組みは、国内最先端の教育として評価を受けている。
- ・長井市の公共施設整備計画は、市庁舎をはじめ老朽施設が多く、待ったなしの状況にあることから、庁内で議論を進めているがなかなかまとまらない。議会でも議論がされているが、財源の問題が取り上げられている。財源は、これまでの公共下水道事業の多額の借金が多いのが大きな要因の一つであるが、今後大幅に減ってくるので、大丈夫であると考えている。
- ・具体的には、市役所、文化会館、図書館を中心にした子供の遊ぶ施設、若い人とお年寄りの遊ぶ場所を 5 年以内につくるという考えである。
- ・市役所は、4 年間限定で国の補助が受けられることになったことから、これを活用して駅前周辺建てたい。複合施設も旧グンゼの敷地等を考えている。街中の賑わいを取り戻したい

ということである。

- ・観光交流センターは、施設は 970 平米で決して大きくはない用地は 4000 坪確保したが、使っていない施設があった場所であったので安く取得できた。観光協会、やまがた長井観光局、観光ボランティア、物産館、菜なポートなどが入る予定であり、単なる道の駅ではなく、街中に観光客を誘導する考えである。
- ・できる限りの力を振り絞って、皆さんの力をお借りして、残り 3 年間全力で頑張っていくので、宜しくお願いしたい。

☆次回例会予定

- 3 月 2 1 日 休会
- 3 月 2 8 日 長井青年会議所との合同例会

☆出席報告

- 3 月 1 4 日 例会 報告者： 大滝徹 会員

	会員数 (免除)	出席数 (免除)	出席 率	MU 数	修正 出席数	修正 出席率
本 日	29 (3)	22 (3)	75. 86%			
前 回 (3/7)	28 (2)	21 (2)	75. 00%			
前々回 (2/28)	29 (3)	23 (3)	79. 31%			